

LS-H265

2-Way Speaker System

ご使用の前に

安全にお使いいただくために

あなたや他の人々への危害や財産の損害を未然に防止するために、以下の注意事項をよくお読みください。

⚠️ 注意

以下の内容を無視して誤った取り扱いをすると、感電やその他の事故によって、怪我をしたり、周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。



強制

アンプなどに接続する際は、接続する機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続する。

また、接続は指定のコードを使用する。



強制

電源を入れる前には音量を最小にする。突然大きな音が出て聴力障害などの原因となる可能性があります。



禁止

ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所、または振動の多い場所に置かない。落下したり倒れたりして、けがの原因となる可能性があります。



禁止

長時間音が歪んだ状態で、使用しない。スピーカーユニットが発熱し、火災や損傷の原因となる可能性があります。

使用上の注意

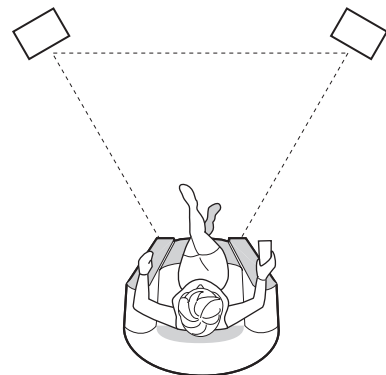
- エンクロージャー (キャビネット) やバッフル面 (前面) に硬いものを当てないでください。傷がついたり、スピーカーユニットが損傷する恐れがあります。
- アンプからの入力とは適正な範囲でお聴きください。過大な入力は、スピーカーユニットを破損する恐れがあります。また、許容入力以下であっても、クリッピングノイズなどの多い信号はスピーカーユニットに悪影響を与えます。アンプ側でも音が歪まないようにご注意ください。

設置上の注意

- 直射日光が当たる場所や暖房器具のそばなど、高温になる場所に設置しないでください。損傷の原因となる場合があります。
- 加湿器のそばなど、湿度が高い場所に設置しないでください。また、油煙が当たる場所には設置しないでください。損傷の原因となる場合があります。
- 周囲に反射や共振を起こす物が無いことが理想です。ガラス戸などがある場合、共振を起こすことがあります。共振がおきないようにしっかり固定するか、厚めのカーテンなどで吸音させてください。また、平行した壁面では定在波が起きやすいため、家具を配置して平行を崩したり、厚めのカーテンなどで吸音させてください。
- スピーカーシステムと聴取位置の間には、物を置かないでください。物があると直接音が遮られ、音質が変わる原因となります。

設置位置

- ステレオ再生の場合、左右のスピーカーは一般的に聴取位置を頂点として正三角形または二等辺三角形を形成する位置に設置します。



リスニングポジション

接続

スピーカーケーブルについて

- 接続には付属のスピーカーケーブル、もしくは市販のスピーカー専用ケーブルをお使いください。
- スピーカーケーブルはできるだけ短いものをお勧めします。
- 左右のスピーカーケーブルは、同じ長さの物をお勧めします。

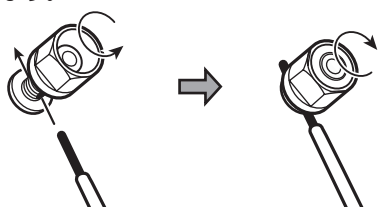
接続のしかた

スピーカー背面の入力端子にスピーカーケーブルを接続します。端子の赤はプラス(+)、黒はマイナス(-)ですので、よく確認してから接続してください。

- 接続の前に、必ずアンプの電源を切り、音量を絞ってください。

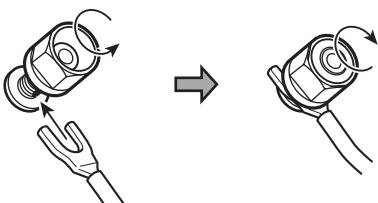
より線/スリーブの場合

スピーカー入力端子のつまみを緩めて、端子に開いている差し込み口に芯線を差し込み、つまみをしっかりと締めます。



Yラグの場合

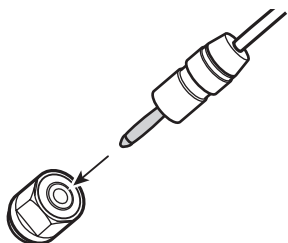
スピーカー入力端子のつまみを緩めて、端子にYラグ端子を差し込み、つまみをしっかりと締めます。



バナナプラグによる接続

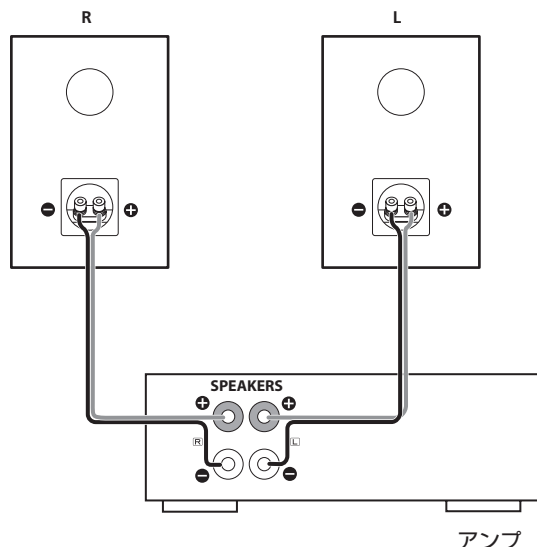
スピーカーケーブルをバナナプラグに接続してから、スピーカー入力端子上の差し込み口にバナナプラグをしっかりと差し込みます。

- ご使用になるバナナプラグの説明書をよくお読みください。



アンプとの接続

アンプのプラス(+)端子とスピーカーのプラス(+)端子、アンプのマイナス(-)端子とスピーカーのマイナス(-)端子をスピーカーケーブルでしっかりと接続してください。



位相チェックについて

左右のスピーカーの極性(+・-)が一致していないと、位相が合わないために、正しいステレオ再生音が得られません。位相チェックは、低音がよく入っているプログラムソースを左右のスピーカーからモノラルで出して聴き比べます。

位相が合っている場合は、低音が豊かによく出て、音像が左右のスピーカーの中央に定位します。位相が合っていない場合は、低音が出ず音像がぼやけて定位しません。このような場合は、スピーカーとアンプ間の接続の極性(+・-)を確認してください。

一方だけ、極性を逆に接続しなおすと正しい位相になります。スピーカー背面の入力端子にスピーカーケーブルを接続します。端子の赤はプラス(+)、黒はマイナス(-)ですので、よく確認してから接続してください。

仕様

型式…… 2ウェイ・2スピーカー・バスレフ方式(防磁型)使用ユニット

低域用…………… 133mm径 ペーパーコーン型
高域用…………… 20mm径 チタンドーム型
再生周波数特性…………… 55Hz～30kHz
最大許容入力…………… 50W
インピーダンス…………… 8Ω
出力音圧レベル…………… 86dB/W/m
クロスオーバー周波数…………… 1.7kHz
キャビネット内容積…………… 8.0リットル
外形寸法(W×H×D)…………… 174×268×246mm
(サランネット、ターミナル突起部含む)
質量…………… 3.6kg/台
付属品…………… スピーカーケーブル(2m)×2
取扱説明書(保証書付・本書)×1

※仕様および外観は改善のため予告なく変更することがあります。

分解・改造禁止

この機器は絶対に分解・改造しないでください。
この機器に対して、当社指定のサービス機関以外による修理や改造が行われた場合は、保証期間内であっても保証対象外となります。
当社指定のサービス機関以外による修理や改造によってこの機器が故障または損傷したり、人的・物的損害が生じても、当社は一切の責任を負いません。

お手入れ

- エンクロージャーは、乾いた柔らかい布で拭いてください。
一般の床用ワックスや化学ぞうきん、またはベンジンやシンナー系の液体などでは絶対に拭かないでください。また、水で濡らさないでください。エンクロージャー表面の変色やひび割れなどの原因になることがあります。
- グリルに付いたほこりは、洋服用のブラシなどで取ってください。

保証とアフターサービス

■保証書

この製品の保証書は、本書の裏表紙に記載されています。保証書は、販売店が所定事項を記入してお渡しいたします。「販売店名・お買い上げ日」など、記載事項をお確かめのうえ、お受け取りください。また、保証内容をよくお読みいただき、大切に保存してください。

- 保証期間は、お買い上げ日より1年です。

■補修用性能部品の保有期間

当社は、この製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を製造打ち切り後8年間保有しています。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談、およびご不明な点は、お買い上げの販売店または弊社サービス部門(裏表紙に記載)にお問い合わせください。

■保証期間中は

修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定に従って修理させていただきます。詳細につきましては、保証書をご覧ください。

■保証期間が過ぎているときは

保証期間経過後の修理は、修理によって機能が維持できる場合、お客様のご要望により有料修理させていただきます。

■ご連絡いただきたい内容

型名：スピーカーシステム LS-H265
お買い上げ日：
販売店名：
お客様のご連絡先
故障の状況(できるだけ詳しく)

■廃棄するときは

本機を廃棄する場合に必要な収集費などの費用は、お客様のご負担になります。

保証書

品名 および 型名	2ウェイ・スピーカー・システム LS-H265	
機番		
保証期間	本体	1年

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買上げの日から左記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示の上、取扱説明書に記載のティアック修理センターまたはお買上げの販売店に修理をご依頼ください。

お買上げ日	年	月	日
お客様 お名前 ご住所	見		

所在地・名称(印)	本
販売店	
電話 ()	

無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障が発生した場合には、ティアック修理センターが無料修理いたします。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、本書をご提示の上、ティアック修理センターまたはお買上げの販売店に修理をご依頼ください。商品を送付していただく場合の送付方法については、事前にティアック修理センターにお問い合わせください。
- ご転居、ご贈答品等でお買上げの販売店に修理をご依頼にならない場合は、ティアック修理センターにご連絡ください。
- 次の場合には保証期間内でも有料修理となります。
 - ご使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
 - お買上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷
 - 接続している他の機器に起因する故障および損傷
 - 業務用の長時間使用など、特に苛酷な条件下において使用された場合の故障および損傷
 - メンテナンス
 - 本書の提示がない場合

- 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名(印)の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- 本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

- ※ この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行しているもの(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、ティアック修理センターにお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間についての詳細は、取扱説明書をご覧ください。

ティアック株式会社

〒206-8530 東京都多摩市落合1-47

この製品のお取り扱い等についてのお問い合わせは

AVお客様相談室までご連絡ください。

お問い合わせ受付時間は、土・日・祝日・弊社休業日を除く9:30~12:00/13:00~17:00です。

AVお客様相談室



0570-000-701

一般電話・公衆電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

〒206-8530 東京都多摩市落合1-47

電話：042-356-9235 / FAX：042-356-9242

故障・修理や保守についてのお問い合わせは

ティアック修理センターまでご連絡ください。

お問い合わせ受付時間は、土・日・祝日・弊社休業日を除く9:30~17:00です。

ティアック修理センター



0570-000-501

一般電話・公衆電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

〒358-0026 埼玉県入間市小谷田858

電話：04-2901-1033 / FAX：04-2901-1036

- ナビダイヤルは全国どこからお掛けになっても市内通話料金でご利用いただけます。PHS・IP電話などからはナビダイヤルをご利用いただけませんので、通常の電話番号にお掛けください。

- 新電電各社をお使いの場合はナビダイヤルをご利用いただけません。その場合はご契約されている新電電各社へお問い合わせいただくか、通常の電話番号にお掛けください。
- 住所や電話番号は、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。